取材のお願い



70 種類以上の多彩なおもちゃが一堂に会する展覧会 海外巡回展「OMOCHA 日本の現代おもちゃ」 ベトナムで開催

国際交流基金 (JF) は、2025 年 11 月 14 日 (金) からベトナム・ハノイの AEON Mall Long Bien と、12 月 23 日からはフェの AEON Mall Hue において、海外巡回展「OMOCHA: Japanese Toys Today (OMOCHA 日本の現代おもちゃ) | を開催します。

本展では、ブランドやメーカーの垣根を越えた 70 種類以上の日本の現代おもちゃを紹介するとともに、日本のおもちゃ文化を理解するための歴史的背景や文化的要素についてパネル展示で解説します。展示は、〈高度な技術から生まれる変形おもちゃ〉〈日本発のキャラクターおもちゃ〉〈超ミニサイズで精巧なおもちゃ〉〈憧れ・癒やし・Kawaii おもちゃ〉〈進化する乗り物おもちゃ〉〈面白〈知的なアナログおもちゃ〉〈新しいデジタルおもちゃ〉の 7 つのテーマで構成。

プラレールやベイブレードなど長く親しまれてきた定番から、人気キャラクターの関連玩具、さらに最新技術や創意工夫を凝らした現代のおもちゃまで、日本独自に発展したおもちゃ文化の多様な魅力を紹介します。子どもはもちろん大人も楽しめる本展を通じて、多くの方に日本文化への理解と関心を深めていただくことを目指します。

本展は、国際交流基金が日本文化を海外に紹介する活動の一環として継続的に実施している「巡回展事業」の新作です。2025 年度はベトナム・ハノイおよびフェでの開催を皮切りに、ミャンマー・ヤンゴンに巡回、今後も東南アジア地域を中心に長期巡回を予定しています。



展覧会メインビジュアル

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当:福島、熊倉)

PRESS RELEASE

取材のお願い



■展覧会概要

名称: OMOCHA: Japanese Toys Today (OMOCHA 日本の現代おもちゃ)

会期•会場:

2025年11月14日(金)~12月15日(月) ハノイ AEON Mall Long Bien 3F イベントホール 2025年12月23日(火)~2026年1月11日(日) フェ AEON Mall Hue 4F Moonlight Hall

開場時間:10:00~18:00(両会場共通)

休館日:無休 入場料:無料

主催:国際交流基金(JF)

特別協力:一般財団法人日本玩具文化財団

【第1章 高度な技術から生まれる変形おもちゃ】



RG 1/144 RX-78-2 ガンダム ver.2.0 ©SOTSU·SUNRISE

【第4章 憧れ・癒やし・Kawaii おもちゃ】



ちいかわ あそびにおいでよ!おしゃべりするよ! ハチワレのおうち

©nagano / chiikawa committee

【第2章 日本発のキャラクターおもちゃ】



ウルトラヒーローシリーズ 97 ウルトラマンアーク
©TSUBURAYA PRODUCTIONS ©ULTRAMAN ARC PRODUCTION CONSORTIUM・TV TOKYO

【第5章 進化する乗り物おもちゃ】



キミが運転! グリップマスコン スピードイエロー DX セット © TOMY

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当:福島、熊倉)

PRESS RELEASE





【第6章 面白く知的なアナログおもちゃ】



ダイヤブロック OKOMEIRO (オコメイロ) L ©KAWADA

【第7章新しいデジタルおもちゃ】



ぷにるんず ぷにともつーしん ® TOMY

【国際交流基金について】

国際交流基金は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を推進する独立行政法人です。

国際交流基金(JF)では、日本の美術や文化を海外へ紹介する活動の一環として、海外に 巡回する巡回展事業を継続的に行っております。 JAPANFOUNDATION 国際交流基金

巡回展は、陶芸・工芸・日本人形など日本の伝統美を紹介する展覧会から、現代美術・写真・建築・デザインなど現代の日本を伝える展覧会まで多岐にわたっており、約 15 の展覧会が常時巡回に供され、年間 100 以上の美術館、文化機関などで開催されております。

国際交流基金 公式ウェブサイト 海外での巡回展

https://www.jpf.go.jp/j/project/culture/exhibit/traveling/index.html

【次世代共創パートナーシップ - 文化の WA2.0 - について】

JF では 2024 年から 10 年間にわたって ASEAN を中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「次世代共創パートナーシップ – 文化のWA2.0 – |を展開しています。

日本語パートナーズ事業と、双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。

- ◆日本語パートナーズ事業 アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。
- ◆**双方向の知的・文化交流事業** 相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ - 文化の WA2.0 - 公式サイト https://asiawa.jpf.go.jp/ では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当:福島、熊倉)